

学校教育法の一部を改正する法律案の概要

【実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関（「専門職大学」等）の制度化について】

趣旨・背景

- 「第四次産業革命」の進展と国際競争の激化に伴い、産業構造が急速に転換する中、優れた専門技能等をもって、新たな価値を創造することができる専門職業人材の養成が急務。

今後の成長分野を見据え、新たに養成すべき専門職業人材

高度な実践力 理論にも裏付けられた高度な実践力を強みとして、専門業務を牽引できる人材

十 豊かな
創造力 変化に対応しつつ、新たなモノやサービスを創り出すことができる人材

〔例〕【観光分野】：適確な接客サービスに加えて、サービスの向上や旅行プランの開発を企画し、実行できる人材

【農業分野】：質の高い農産物の生産に加えて、直売、加工品開発等も手掛け、高付加価値化、販路拡大等を先導できる人材

【情報分野】：プログラマーやデザイナーとしての実践力に加えて、他の職業分野と連携し、新たな企画構想を商品化できる人材など

→ 高等専門職業教育の新たな枠組みにより、社会の変化に対応しつつ、人材養成の強化を図る。

概要

大学制度の中に位置付けられ、専門職業人の養成を目的とする新たな高等教育機関として、「専門職大学」とび「専門職短期大学」の制度を設ける。

《法制度の概要》 → 法改正を経た上で、設置基準(省令)等により具体的な制度設計を予定 [*印]

1 目的等

① 機関の目的

- ・ 深く専門の学芸を教授研究し、専門職を担うための実践的かつ応用的な能力を育成・展開することを目的とする。

→ * 実習等の強化(卒業単位の概ね3～4割以上。長期の企業内実習等)
* 実務家教員の積極的任用 (必要専任教員数の概ね4割以上)

② 学位の授与

- ・ 課程修了者には、文部科学大臣が定める学位を授与する。
→ *「学士（専門職）」又は「短期大学士（専門職）」を授与

2 社会のニーズへの即応

① 産業界等との連携

- ・ 専門職大学等は、文部科学大臣の定めるところにより、専門性が求められる職業に関連する事業を行う者等の協力を得て、教育課程を編成・実施し、及び教員の資質向上を図る。
→ * 産業界等と連携した教育課程の開発・編成・実施のための体制整備

② 認証評価における分野別評価等

- ・ 専門職大学等の認証評価においては、専門分野の特性に応じた評価を受ける。
→ * 産業界等と連携した認証評価の体制整備
* 評価に基づく厳格な公的資金の配分

3 社会人が学びやすい仕組み

① 前期・後期の課程区分

- ・ 専門職大学（4年制）の課程は、前期（2年又は3年）及び後期（2年又は1年）に区分できる。

② 修業年限の通算

- ・ 実務の経験を有する者が入学する場合には、文部科学大臣の定めにより、当該実務経験を通じた能力の修得を勘案して、一定期間を修業年限に通算できる。

→ * このほか、科目履修、長期履修等の柔軟な履修形態により、社会人が学びやすい環境を整備
(短期の学修成果の積み上げによる学位取得等を促進)

施行期日

平成31年4月1日

提出の表に出る文五所多門一の古文書

（この文書は、江戸時代の大正期に作成されたもので、古文書としての価値が認められています。）

門專式本點、中もす鉢頭引數金衣部業頭、川井に付様の參議御内々題書の上命業事四葉○

林人ひきび草ち蘇業門事、川井や鉢頭衣起東京貢書式本付書は二箇所、大藏書

林人ひきび草ち蘇業門事、川井や鉢頭衣起東京貢書式本付書は二箇所、大藏書

林人ひきび草ち蘇業門事、川井や鉢頭衣起東京貢書式本付書は二箇所、大藏書

林人ひきび草ち蘇業門事、川井や鉢頭衣起東京貢書式本付書は二箇所、大藏書
林人ひきび草ち蘇業門事、川井や鉢頭衣起東京貢書式本付書は二箇所、大藏書
林人ひきび草ち蘇業門事、川井や鉢頭衣起東京貢書式本付書は二箇所、大藏書

（この文書は、江戸時代の大正期に作成されたもので、古文書としての価値が認められています。）

門專式、川井や鉢頭衣起東京貢書式本付書は二箇所、大藏書
林人ひきび草ち蘇業門事、川井や鉢頭衣起東京貢書式本付書は二箇所、大藏書

[印] 宝文書院藏印（印本裏面にも記載） / 五所多門一の表紙

《要類の史跡志》

卷首目

卷首の序文

（この文書は、江戸時代の大正期に作成されたもので、古文書としての価値が認められています。）

（この文書は、江戸時代の大正期に作成されたもので、古文書としての価値が認められています。）

卷首の立字

（この文書は、江戸時代の大正期に作成されたもので、古文書としての価値が認められています。）

（この文書は、江戸時代の大正期に作成されたもので、古文書としての価値が認められています。）

表紙のヘタニの金井

表紙のヘタニの金井

（この文書は、江戸時代の大正期に作成されたもので、古文書としての価値が認められています。）

（この文書は、江戸時代の大正期に作成されたもので、古文書としての価値が認められています。）

（この文書は、江戸時代の大正期に作成されたもので、古文書としての価値が認められています。）

（この文書は、江戸時代の大正期に作成されたもので、古文書としての価値が認められています。）

表紙のヘタニの金井

表紙のヘタニの金井

（この文書は、江戸時代の大正期に作成されたもので、古文書としての価値が認められています。）

表紙のヘタニの金井

（この文書は、江戸時代の大正期に作成されたもので、古文書としての価値が認められています。）

（この文書は、江戸時代の大正期に作成されたもので、古文書としての価値が認められています。）

（この文書は、江戸時代の大正期に作成されたもので、古文書としての価値が認められています。）